

# 東北大学大学院歯学研究科 インターフェイス口腔健康科学 第126回学術フォーラム

*Forum for Interface Oral Health Science*

## 『口内法デンタルX線画像による 顎骨の骨密度測定』

**勝又 明敏 先生**

**朝日大学歯学部歯科放射線学分野 教授**

**日本歯科放射線学会 副理事長**

**日本歯科人工知能(AI)研究会 代表理事**

**令和3年12月7日(火) 18:00～19:00**

**歯学研究科臨床研究棟(C棟)1階・大会議室・zoom開催**

口内法X線画像から歯槽骨の骨密度(BMD, bone mineral density)を定量的に評価するDentalSCOPEが開発された。DentalSCOPEは、X線画像濃度から骨密度を求めるMD(Micro Densitometry)法を基に、IP(イメージングプレート)によるデジタル口内法X線画像からBMDを求める。DentalSCOPEは、インプラント、歯周病、根尖病変の診断と経過観察、加齢および骨粗鬆症による歯槽骨の骨密度低下、化骨延長術などの骨増生の術後評価と経過観察、抜歯窩や手術による骨欠損の治癒の経時的観察、骨吸収阻害薬による骨硬化の経時的観察など、様々な臨床的課題への応用が期待される。

**連絡先: 第126回モデレーター 飯久保 正弘 (歯科医用情報学分野)**